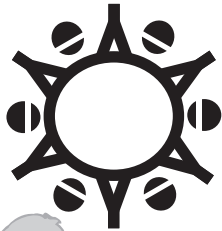




コミュニティ だより

あけほの

平成 26 年 7 月 1 日現在	
人口	15,506人
男	7,683人
女	7,823人
世帯数	5,514戸



六合コミュニティ宣言

「私たちの住みよい街づくりのために」



- 1. みんなで豊かな心を育てましょう。
- 1. みんなで心のつながりをもちましょう。
- 1. みんなで快適な環境を作りましょう。

●平成26年度 六合コミュニティ委員会スタート●



前列 櫻井保夫 (副会長)・大久保陽一 (会長)・河村初男 (副会長)
 後列 櫻井導夫 (書記)・松浦光一 (副会長)・成岡暁夫 (会計)

六合コミュニティ委員会は昭和四十七年六月に当時の自治省から全国八十三番目のモデルコミュニティ地区の指定を受け同年八月二十一日に発足し、以来、四十三年目を迎えました。

総会の前夜、十周年及び二十周年記念誌をお借りし、拝読いたしました。発足に尽力された皆さんの思いに触れ、気持ち引き締まる思いがいたしました。すでにお亡くなりになつていらっしゃる方も少なくありませんが、六合地区を愛し、よりよき近隣社会をつくるためご尽力をいただいた多くの皆様に支えられ今日のコミュニティ委員会があることを改めて強く感じた次第です。

具体的コミュニティ事業については、総会で承認いただいた通り鋭意進めてまいります。本年度は、鈴木前会長の下で進められた

コミュニティ宣言の原点に立ち戻ろう！ (大久保陽一)

コミュニティ組織改革を受け継ぎ、文書管理規程を見直し、過去の貴重な資料の収集、保管に努め、五十周年記念誌発行準備に取り組むほか、各自治会とコミュニティ委員会の役割分担を明確にしていきたいと考えます。

しかし、事業そのものはあくまでも手段であり、目的はコミュニティ宣言の通り、住みよい町づくりにあることを忘れてはなりません。

そのための三か条は

- ① みんなで豊かな心を育てること
- ② みんなで心のつながりを持つこと
- ③ みんなで快適な環境をつくること

とコミュニティ宣言に謳われております。

この原点を忘れず、新役員一同、気持ちを一つにして頑張りたいと思います。

どうぞ、宜しくお願いいたします。



文化部

部長 増田勝弘

私は文化部長という大役をお受けすることについて、大変悩みました。

現在の住所地に転入してきたのが、十六年前でいわば新参者（ただし六合中学校卒業です）であり、地区には大先輩方が多数いらっしゃいます。ましてまだサラリーマンとして出張も多くの組織にご迷惑をお掛けするのではないかと、という心配でした。

個人的にも文化とはほど遠い生活と、なにより資質かけてい

るということでした。

ただ一方では、長くこの地でお世話になり地域の皆様とお付き合いを大事にしたいという思いもあり引き受けさせていただきました。

最初の引継部会で名簿を拝見し少し「ほっとした」面と「びびった」事があります。それは、副部長が同期生で気心が知れている人で「ほっ」。名簿の中に六中野球部の尊敬する先輩の名前をみて「やばい失敗できない」と感じたことでした。（その先輩は私にとってスーパースターでしたから）

そして部員の皆様とお会いして自信ができました。

文化部のメインイベントといえば、「文化祭」です。その他いろいろな行事がありますが、皆様のご協力を仰ぎ地域の人たちに喜ばれるよう頑張っていきたいと思えます。何卒よろしくお願ひ致します。



レクリエーション部

部長 米本兼男

レクリエーション部では今年度の事業を次の事を実施します。

●救命講習会（心肺蘇生法・AEDの使用法・止血法）等を受講して万が一の事態に備える事になると思います。応急手当を身につけましょう。年二回実施します。

●救急講習会（心肺蘇生法・AEDの使用法・止血法）等を受講して万が一の事態に備える事になると思います。応急手当を身につけましょう。年二回実施します。

体育振興部

部長 大塚雄二

スポーツをして汗をかこう!!

今年度のスポーツは、新スポーツの普及活動のもとで、次の三種目に絞られました。（スポーツを勉強・体験する講習会）

- 一、室内ペタンク
- 二、ファミリーバドミントン
- 三、ビーチボール

●六合夏祭り（八月三日(日)）皆様の参加により盛り上げてください。毎年好評です。

●緑道除草作業（コミュニティ緑道）除草作業をしますと気持ちがいいですよ!

●親子マス釣り大会（十一月二十三日(日)）

天満神社前（東光寺谷川）いろいろと各事業等に皆様の参加を心よりお待ちしております。

早速四月の部会で話し合いました。色々意見は出しましたが、一の室内ペタンクに決まりました。カーリングを地上で行うような競技です。ビニール製のボールを目標に投げ合い得点を競い合います。運動負荷が少なく、誰でも出来るとても楽しい競技です。

体育振興部の今後の予定は七月の室内ペタンク、八月の六合

このたび、健康福祉部の部長に就任しました小澤です。

健康福祉部

部長 小澤隆二

部長という大役に今までコミュニティ活動では計画・執行する側に立ったことがないため、そんな私にできるのかな、と不安を感じています。

健康福祉部の活動としまし

て、恒例となった六合コミュニティ夏祭りでのバザー、戦没者追悼式、一人暮らし・寝たきりのお年寄りのお宅訪問があります。

まずは、夏祭りでのバザー成功に向けて準備を進めています。バザー成功のためには一品掘出運動で皆様のご協力が不可欠となりますので、よろしくお願ひします。

夏祭り、十月のウォーキング大会、二月の新スポーツ講習会などが計画されています。今年の部員は十九名で構成されています。皆さんがスポーツを楽しんで出来るよう部員一同頑張りますので、多くの方の参加をお待ちしています。

私を含め十八名の部員の皆さん、助け合いながら進めていきましよう。アドバイザーの富澤さん、本部役員の河村さんの力強い手助け・助言をいただきながら、部員が丸となって活動していきたいと思います。また、活動を通して、地域の皆様とのつながりを感じ、「絆」がかたちとなっていったらいいなと思っています。



生活安全部

部長 前川富士男

この二月突然ロクティよりの手紙が届いたその宛名が部長名になつていたので、その理由を聞くために組長さんに相談に行った。その結果、残念ながら不発に終わった。私自身も悩んだが受け入れざるを得なくなつてしまいました。

何よりも専門部委員、本部役員と強力、助力があればこそ大変ありがたく思います。

組織の中で行動する難しさ楽しさは大体分かつていたつもりでも、一言のことが相手の心にどのように受け入れられるか大きく変わることへの難しさに直面しております。

これから一年いろいろあると思いますが、よろしくお願いします。

老人部

部長 池田國男

老人部は目標として「健康友愛奉仕」を掲げ、公自地区五つの「延寿会・喜楽会・永寿会・寿会・こすもす会」単位クラブ会員二百五十名により委員会運営されており、老人部の事業及び市老連の部独自の活動を任務として、いきいき大会・各種スポーツ大会・健康づくり体操・レ

交通安全部

部長 太田高志

毎年コミュニケーション行事の中で交通安全部の方々が活躍されている姿を時々見かける事がありました。具体的にどんな事が行われているのか分かりませんでした。

その為今年交通安全部長になる事に対して戸惑いを感じ

ました。

今回交通安全部をまとめるに当たりまずは組織のしくみや実施内容を勉強し理解した上で部員みなさまと一緒にがんばっていきます。

その為年間行事の各人員の配分表と又連絡網をすでに配布してあります。

交通安全部の一番の役割として大切な事は言うまでもな

女性部

部長 森脇恵子

去年十一月頃だったかな？女性部の人達が四、五人突然家に来て、来年九地区が女性部の部長の番だという事で私の所へ来ました。

え？と思いつながら色々説明を聞きましたが、私にはとても無理だと思ひ一生懸命断りました

が、一生懸命に頼まれとうとう断り切れず(正直しようがなく)引き受けました。

しかし引き受けたからにはやらなければと思ひ気持ちを切り替えました。

引き継ぎの時、活動内容を聞いて「え！大変だなあ、私に出来るだろうか」と改めて心配になりました。

私を始め、役員、支部長、



く各行事の中で六合住民の安全を第一に考え、事故発生ゼロを目標にして諸先輩方のアドバイスを受けながら進めていきます。

班員の皆さんも初めてなので何をどうしたらいいのか分からず、手さぐり状態で二ヶ月過ぎました。

年間を通しての行事は、六月にタオル一本運動、八月に夏祭り、九月に敬老会、二月に入学祝いの会と毎年恒例の行事です。今年度も皆で力を合わせて頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

消防治安部

部長 児玉慎吾

日頃は、消防治安部(消防団)の活動にご協力頂き誠に有難うございます。

消防治安部の活動は、そのままだ地元消防団活動の一部となります。全団員が一丸となり関係各位の皆様と連携を取りながら活動しております。

主な活動は、地元各神社等の祭典警備・島田市マラソン大会の救出救護の支援・成人式の支援活動・冬季の夜間警戒になります。この夜間警戒には、小学三〜六年生を対象に「子供消防団」と称し、消防車に乗り体験学習を毎年行っています。また、月に二回の消防車点検の際には、六合地区に配備された移動式投光機の点検も行っており

クダンス・交通安全思想の普及及びシルバーポリスとの強調、単位クラブの広報誌作成活動、訪問活動の推進、若手高齢者加入促進活動、若手リーダーの育成に参加や、六高高齢者学級が行う各種サークル活動や教養講座に参加し一般知識の向上に努め。島田市においても人口が約十万人六百人に減少しており六十五歳以上の方が二万七千五百人で、高齢化率が二十七・五%で

毎年一%以上の方が六十五歳入りをしてるのが現実です。そして島田市いきいきクラブの会員数約三千五百人で加入率十二%で高齢化が進む中残念なことに会員数が減少の道を進んでいるのが現状です。今後対象の皆様に入の声掛けしてまいりますのでご理解を頂き地域に根ざした活動を進めてまいりますのでこの機会に是非とも会の活動にご参加ください。

ます。その他、火災・自然災害・行方不明者の捜索など、昼夜を問わず出動し、消防署と連携し六合地区の安全確保に努めております。

消防治安部(消防団)はあくまでもボランティア団体なので、これらの出役・活動の参加に対して、決して強制する事もありません。しかし団員は地域・地区の代表として使命感を持ち積極的に参加してくれる集まりの組織です。

消防治安部は、他の専門部とは活動が異なりますが、今後ともご理解とご協力を宜しくお願い致します。



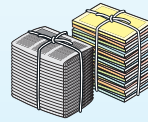


古紙回収事業

平成二十六年三月十六日、六合コミュニティ主催の古紙回収が行われました。これは、「六合コミュニティ五十周年記念事業」の準備金に充てる取り組みで、昨年同様コミュニティの専門部員が近隣家庭に協力をお願いし、実施しております。

今年で二度目となる取り組みですが、総勢百八十名も参加していただき多くの古紙類を回収することができました。また六合コミュニティ五十周年事業は、コミュニティとしてもおおきな節目としてとらえており、それに向けて始動しております。

住民の皆様は楽しみにしていただき、それにつながる事業ですので来年度もご協力の程よろしくお願い致します。

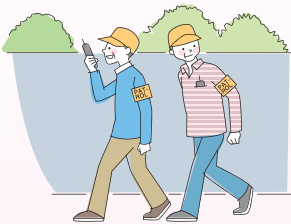


古紙類 13,620kg
アルミ缶 60kg
回収売上 146,949円

防犯パトロール

平成二十六年六月七日(土)本年度の六合コミュニティ委員会の夜間防犯パトロールが十九時三十分からスタートしました。四名の方が「みんなであつくり安心の街」をスローガンにパトロールに出発しました。

来年の三月末まで毎週土曜日十九時三十分からパトロールを実施しています。



緑道除草・清掃作業

栃山川の道悦島から東町にかけての川沿い延長一・七kmが栃山川緑道です。緑道には四季折々の花や木が植えられており、美しい水辺が楽しめます。

このきれいな水辺を保つ為、六合コミュニティ緑道部役員、消防治安部、学校関係者による二〇一四年度第一回目の緑道清掃作業が五月二十五日に行われました。

以降、七月・八月・九月の計四回の清掃作業が行われます。こうした清掃作業や皆様の協力できない水辺が保たれています。いつもきれいな緑道を散歩して心と体を癒してください。



東光寺の『猿舞』

猿舞〔静岡県指定無形民俗文化財〕

島田市の東光寺地区には、毎年四月十四日、日吉神社の祭典に子供二人が猿の面を付け舞を奉納する『猿舞』が伝わり、昭和五十二年十二月二十日静岡県無形民俗文化財に指定されました。猿は日吉山王権現社の神の使いとされ、記録によると古くは各地の日吉神社で猿を真似た芸能が行われていたようですが、現在、猿舞を演じているのはここ日吉神社だけで、大変珍しい芸能の一つです。東光寺の猿舞は、かつて『猿踊り』と呼ばれ元禄年間（一六八〇―一七〇四年）舞われていたとされていますが、その起源については未詳です。猿面は、雄雌の二面で頬のくまどり線が四本で陰しさを漂わせているのが雄猿面、くまどり線が三本で穏やかな表情を浮かべているのが雌猿面です。舞は「双々の舞」「扇の舞」「本舞」の三段からなり、笛・太鼓が奏でる曲に合わせて神輿に奉納する形で舞われます。



平成二十六年四月十二日(土)東光寺の日吉神社で猿舞が行われました。

今年も天気にも恵まれたくさんの人達が訪れていました。

六合小学校四年生の八十名程の子供達が、総合学習の一環として伝統行事を学びに来ており、その他にも近所の方や遠くからウォーキングをしてきた人達が猿舞を見学しに来ていました。今年の親猿が、六合中学校一年生の亀山永遠(とわ)くん。

子猿は、六合小学校一年生の亀山優菜ちゃんが初めて舞いました。

二月下旬から四月上旬まで夜七時から八時頃まで一日おきに一生懸命練習をし、今日を迎えました。

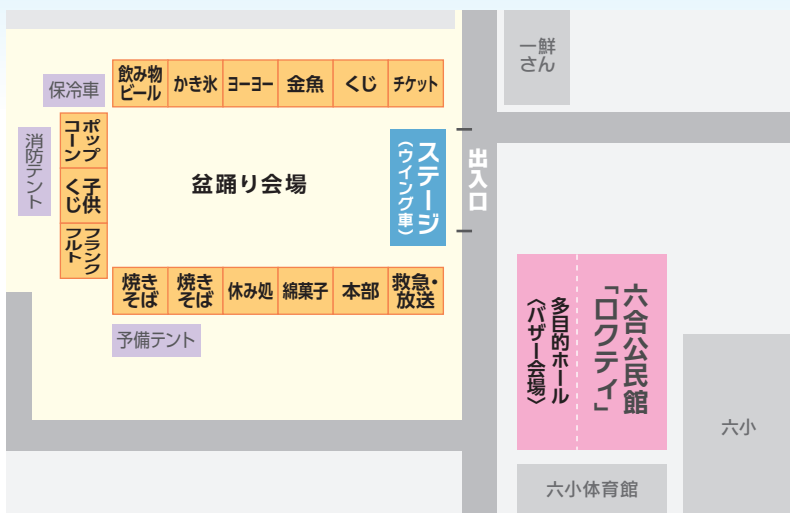
とても素敵な猿舞いを奉納し、訪れた人々を魅了していました。



平成26年度

六合夏まつり開催

平成26年8月3日(日) 午後2時～午後7時
六合公民館駐車場及びロクティ多目的ホール(バザー会場)



当日予定プログラム

- 14:00…開会式
- 14:15…アトラクション第1部
バザー・売店販売
- 16:15…盆踊り(前半の部)
- 16:45…第1回餅投げ
- 17:00…アトラクション第2部
- 18:00…盆踊り(後半の部)
- 18:30…第2回餅投げ
- 19:00…閉会式

※一般駐車場は静岡県島田土木事務所、駐輪場は六合小学校校舎東側(グラウンドとの間)になります。



昨年の夏祭りの様子



今年も焼きそば・綿菓子・ポップコーン・かき氷・フルーツ
駄菓子・飲み物・ヨーヨー、金魚すくいのお店がです。

みんなで行こう!

AED講習会実施

平成二十六年六月七日九時〜十二時までロクティ多目的ホールにて、六合レスキューの方や、女性消防団の方など十二名の指導員のもとコミュニティ専門部のレクリエーション部・体育振興部をはじめとした三十二名の参加者でAED講習会が行われました。

参加者もコミュニティ専門部のレクリエーション部・体育振興部主催の行事が多くあるため真剣な面持ちで取り組んでいました。

講習は救命処置からはじまり、AED講習、回復体位、気道異物除去、



止血と救急隊員が来るまでにできることを教えていただきました。

救命処置の中の胸骨圧迫(心臓マッサージ)については、とても重要でこれさえ正確にできるようにすれば生存率が大幅にUPするとのことでした。

今回の講習会は一般の方に呼びかけをしていますが、大切な家族友人を守ることもつながると思います。消防署などでも実施しているので参加できる機会がありましたら是非参加してください。



第十九回 ほたるの里コンサート

六月十四日(土)午後七時から、天台宗東光寺本堂にて十九回目の「ほたるの里コンサート」が開催されました。

コンサートは、焼津市在任の佐藤千賀子さんと島田市在任の榎原明子さんによるフルートの演奏でした。二人の息のあった演奏とフルートのやさしい音色にみなさん最初は聴き入っていましたが、曲が進むにつれて歌詞を見ながら大きな声で歌っていました。

曲目はアニメ、童謡、クラシックを中心に一日の流れを連想させる構成になっており、プログラムに載っていない曲も含め十五曲演奏しました。そして最後にサプライズゲスト

として東光寺の辻住職がサクソフスをもって登場しました。本堂に詰めかけた百五十人以上の聴衆が三人の演奏に合わせ、「ふるさと」を合唱してコンサートは終了となりました。

演奏後には辻住職からほたるの生態、現状、観賞についての話がありました。ほたるだけを守れば良いのではなく、里山全体の環境を良くすることがほたるを守ることに繋がるので一人一人の環境意識が重要であることを再認識しました。

帰路、川沿いの暗闇に光るやさしいほたるの光が幻想的でした。

静かな里山の夜を楽しんだひとときでした。



平成25年度 収支決算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日) 六合コミュニティ委員会

総収入額金 13,079,308円

総支出額金 10,466,472円

差引残高金 2,612,836円

(次期繰越金内訳)

預金 2,612,836円

現金 0円

収入の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
会費	8,180,000	8,315,720	135,720	コミュニティ会費 140 × 59,398 戸
事業収入	330,000	805,951	475,951	古紙回収, 夏まつりチケット売上, バザー売上
補助金	1,380,000	1,486,985	106,985	敬老会, 緑道整備, 防犯まちづくり他
雑収入	200,000	337,705	137,705	自動販売機収入, コピー・印刷代
繰越金	2,132,947	2,132,947	0	前年度より
合計	12,222,947	13,079,308	856,361	

支出の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
(本部事業費)	980,000	1,632,087	652,087	夏まつり経費他
(総務費)	560,000	622,540	62,540	傷害保険他
(事務費)	510,000	459,655	-50,345	コピー機メンテナンス代, 事務用品
(嘱託費)	1,000,000	959,799	-40,201	事務職員給与
(渉外費)	80,000	74,000	-6,000	東光寺日吉神社他祝儀, 島田市コミ協議会
(会議費)	90,000	24,000	-66,000	懇親会
(慶弔費)	50,000	20,000	-30,000	香典
(備品費)	200,000	88,465	-111,535	書類ケース他
(諸費)	250,000	165,997	-84,003	旅費, 自動販売機土地使用料
本部費計	3,720,000	4,046,543	326,543	
(文化部)	410,000	394,494	-15,506	ほたるの里コンサート, 文化祭
(消防治安部)	500,000	500,000	0	助成金
(交通安全部)	35,000	7,200	-27,800	クリーニング代
(女性部)	1,550,000	1,510,595	-39,405	敬老会, 入学祝いの会
(健康福祉部)	600,000	498,005	-101,995	戦没者追悼式, 高齢者歳末慰問
(体育振興部)	120,000	125,829	5,829	新スポーツ講習会, インディアカ大会
(レクリエーション部)	300,000	260,199	-39,801	親子マス釣り大会, AED講習会
(老人部)	335,000	384,212	49,212	いきいきクラブ大会経費他
(生活安全部)	75,000	37,520	-37,480	防犯, 夜間パトロール経費他
(広報部)	780,000	750,770	-29,230	あけぼの発行経費
(緑道整備部)	80,000	51,355	-28,645	緑道除草作業経費
各事業部計	4,785,000	4,520,179	-264,821	
(教育振興事業)	960,000	960,000	0	高・中・小・幼稚園振興費助成
(教育文化助成金)	350,000	139,750	-210,250	教育文化講習会助成, イルミネーション経費
教育振興部計	1,310,000	1,099,750	-210,250	
積立金	200,000	800,000	600,000	50周年記念事業経費積立他
予備費	2,207,947	0	-2,207,947	
合計	12,222,947	10,466,472	-1,756,475	

編集後記

本年度、広報部は総勢十名で活動致します。

あらたな取り組みとして、年末には六合地区のカレンダーを作成予定です。

部員の中には、写真を得意とされてる方もいるため、素晴らしい風景や活動の様子をお届けできるのではないかと今から楽しみにしております。

また、六合地区には素晴らしい行事があります。

今年は参加いただけなくても、来年は出てみようかなと少しでも思っていただけのような「あけぼの」にできればと考えております。

六合コミュニティ主催事業や、六合地区の魅力を少しでも広めるお役にたてるようあと2回の発行に向けて取り組んでまいります。



広報部長 滝沢貴智